概要版

第2期阪南市健康增進計画・

第2期阪南市食育推進計画及び第2期阪南市自殺対策計画



基本理念

誰もが健やかで心豊かに 生活できるまち阪南

基本目標

健康寿命の延伸

日常生活に
支障のある期間

現状(令和4年):男性 1.3 歳 女性 3.2 歳

平均寿命

0歳時点での平均余命(現在の年齢からあと何年生きるか)

※令和4年時点(阪南市):男性81.6歳、女性87.3歳

健康寿命

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

※令和4年時点(阪南市): 男性80.3歳、女性84.1歳



みんなでめざす目標

健康増進計画

- ○日常的に取り組めることから健康な体をつくりましょう
- ○しっかり眠って気持ちの良い一日を過ごしましょう
- ○お酒の飲みすぎに注意し、楽しくお酒と付き合いましょう
- ○望まない受動喫煙を減らし、周囲の人を守りましょう
- ○歯と口腔の健康を保ちましょう
- ○がん検診・特定健診を定期的に受診しましょう

行政の取組

- ・健康講座、体力測定会等の開催
- 介護予防事業の推進
- ・健康づくりの普及啓発
- ・良い睡眠の重要性の普及啓発
- ・正しい飲酒の普及啓発
- ・禁煙外来や健康相談
- ·受動喫煙防止
- ・定期健診・歯周病予防の普及
- ・がんの知識や検(健)診の重要性の普及

食育推進計画

- ○朝食を欠かさず、野菜や果物もしっかり食べましょう
- ○家庭で共食することの大切さを学びましょう
- ○食文化を継承し、食べ残しを減らしましょう
- ○地域の食環境づくりやデジタル社会を通じて食育と 関わりましょう

- ・野菜レシピ、簡単レシピの紹介
- ・乳幼児の保護者・児童・生徒への正しい食習 慣の普及啓発
- ・高齢者への低栄養予防
- ・・栄養・食生活、食育の周知
- ・おやこの食育教室、地域食堂
- ・離乳食講習会、ぱくぱく幼児食教室、 栄養出前講座
- ・地産地消、郷土料理などの普及・啓発
- ・食生活改善推進員の養成

自殺対策計画

- ○小さな悩みから誰かに話します
- ○こころの健康について知り、自分と他者を気遣います
- ○自殺に関して正しく理解し、対処しましょう



- ・各種相談窓口や電話相談を強化
- ・ゲートキーパー養成
- ·自殺対策庁内連絡調整
- ・自殺未遂者・自死遺族等への支援

前計画(平成25年度策定)の評価

目標値、もしくは設定した 「増加」・「減少」目標の達成状況

目標を達成した 9 項目

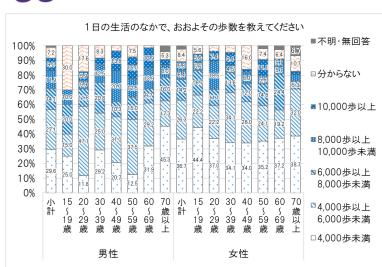
改善傾向 10 項目

悪化した 20 項目

健康增進計画



1日の歩数は 4000歩未満が多いです



ここ1か月間、1日の平均睡眠時間はどれくらいでしたか 100% ■不明·無回答 90% 80% ■9時間以上 70% 60% ■8時間以上 50% 9時間未満 40% ■7時間以上 8時間未満 30% 20% ☑6時間以上 7時間未満 10% □5時間以上 15 20 30 40 50 60 小計 70 15 20 30 6時間未満 59 歳 歳以上 □5時間未満 男性 女性



成人は6時間の睡眠が必要 小学生は9時間 中学生は8時間



定期的に がん検診を受けよう

早期発見、早期治療、重症化予防につなげよう

日本人のがんの発症率

男性:65.5%

女性:51.2%





身体活動·運動

- ・歩く機会を増やす
- ・健康アプリの活用
- ・スポーツやレクリエーション

健康な体をつくりましょう

休養·睡眠

- ・大人は6時間
- ・子どもは8~9時間



疲労の回復と心身の能力の向上

飲酒

- ・ビール 1缶
- ·日本酒 1合
- ・週1回の休肝日



適正な飲酒をしましょう

喫煙

- たばこの害を理解
- ・受動喫煙を無くす
- ・やめる・相談する(禁煙外来)

がんや疾患リスクの低下

歯・口腔の健康

- ・年1回の定期検診
- ・正しい歯磨き習慣



歯と口腔の健康を保ちましょう

がん検診・特定健診

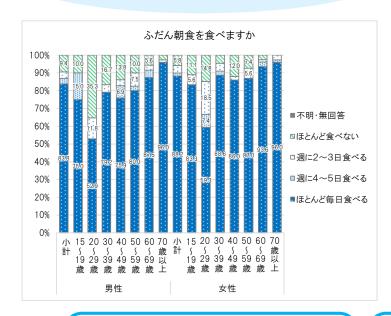
- ・がん検診・ 特定健診を受診
- ・お医者さんに相談



早く知って早く治そう

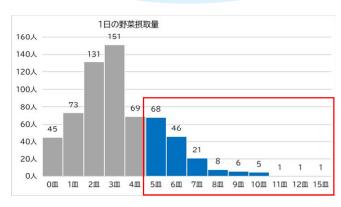
食育推進計画

栄養が必要な若年層があまり朝食を とっていません





1日分(350g・5皿相当) 食べている人は限られてい ます



健康的な食生活

- ・朝食が大切
- ・野菜や果物をとろう
- ・栄養バランスを考えよう
- ・正しい食習慣

成長とフレイル予防

共食

- ・家族と一緒に食べよう
- 家族とのコミュニケーション



こころの交流を図ろう

食文化、地産地消

- ・食文化と心豊かな生活
- ・特産品や郷土料理のある食卓



食を通じて豊かな生活をしよう

食育

- ・地域食堂や市の教室・講座
- 親子カーニバル
- ・市提供のレシピ



食について学ぼう

主食・主菜・副菜をそろえた

「バランスの良い食事」

を心がけましょう

副菜

ビタミン、ミネラル、 食物繊維を多く含む 野菜、海藻、きのこ、芋を 中心としたおかず

主食

炭水化物を多く含む ごはん、パン、麺類



主菜タンパク質、脂質を

多く含む 肉、魚、卵を中心とした おかず

野菜たっぷりの汁物にする ことで副菜になります



一日の中で、 果物や牛乳・乳製品をとりましょう

忙しい朝には・・



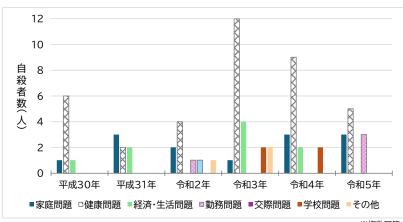
トマト等具材の多いサンドイッチ、おにぎりと野菜や豆腐の 入った味噌汁、パンと卵や野菜の入ったスープなど、品数が 少なくても栄養バランスの良い食事になります。

自殺対策計画



自殺の背景には様々な 社会的要因があります

ストレスサイン



からだの反応

行動の変化 ○ミスが増える

- ○体重の増減 ○たばこ・お酒が増える ○頭が重い・痛い ○服装にかまわなくなる ○からだのだるさ
- ○食べ過ぎ ○肩のこり、腹痛 など ○ひきこもる など

ねむりの症状

○寝つきが悪い ○ぐっすり眠れない ○夜中に目を覚ます ○いつも眠い など

こころの変化

○イライラする ○不安になる ○怒りっぽくなる ○やる気がなくなる

○気がめいる など

※複数回答

自分の悩みに気づこう

小さな悩みでも誰かに話そう

人の悩みに気づこう

相談窓口を利用しよう





主な相談窓口

抱えていることを少しでも誰かに聞いてもらいましょう。

いのちの SOS

Web 相談やメール相談もできます。 電話番号 0120-061-338(無料)

よりそいホットライン

暮らしの困りごと、悩み、DV、性暴力などそれ ぞれの専門窓口で対応します。

電話番号 0120-279-338(無料)



計画の推進

この計画は市民の皆さんとともに、行政や市の様々 な関係者が一体となって推進していきます。 市では健康や食事に関する講座や教室、こころの健 康、悩みの相談など様々な取り組みをしています。 困ったときは阪南市立保健センターまでご相談くだ さい。

阪南市 健康福祉部健康増進課 (阪南市立保健センター)

〒599-0203 大阪府阪南市黒田 263番地の1 TEL:072-472-2800 FAX:072-471-9868 ホームページ:http://www.city.hannan.lg.jp/

基本理念 「誰もが健やかで心豊かに生活できるまち阪南」 の実現

